

View this email in your browser

KeMCo Keio Museum Commons



こんにちは、慶應義塾ミュージアム・コモンズ（KeMCo）です。緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ予断を許さない日々が続いています。閉室期間中、KeMCoではデジタル的な活動にも力をいけながら準備を進めています。

KeMCoの近況

note はじめました [5月]

来春の開館に向けて、建築・収蔵品・展覧会企画・デジタル基盤整備などの各種の準備を進めているKeMCo。ワーク・イン・プログレスをやや速報的にお伝えすべく、5月にnoteを始めました。まずは、デジタル・チームを中心に、KeMCoの試行錯誤を綴っていきたいと思います。ぜひご覧ください。

note

文化財をめぐる活動のデジタル支援 [5月]

SHOW-CASE project No. 4 月1日展 観覧終了の模様. 慶應義塾大学アート・センターでは昨年、現代美術を取り上げた展覧会を開催してきました。本展覧会、展示スペースと同時開催するデジタル支援プロジェクト「プロジェクト4」の第4回も河口龍夫に依頼して実施します。このプロジェクトは遺物は遺物として大切にされる展示ケースが既に存在する点の方向性を特長としたものです。しかし、その場合でも、展示は展示ケースそのものへの依存は持っていないかたがたは展示ケースそのものを活用し、展示の場を拡張してしまっているものに気づかせてくれるのが今回の制作です。展示モノの本来に向き合い、展示を創つてきたこのアーティストならではの発想と表現をぜひ、皆様でご覧ください。

4月-5月は、COVID-19の影響で慶應義塾のキャンパスが全面的に閉鎖された時期でした。このような状況下でも、慶應義塾の文化財を巡る活動が止まることのないように、KeMCoではキャンパスの文化財を紹介するデジタル・コンテンツを作る、開催が延期された展覧会の撮影を行うなど、様々なデジタル支援を行いました。6月1日には、その成果として「河口龍夫展/ワークプロセス」が公開されました。

河口龍夫展/ワークプロセス

6月中には、キャンパスの文化財を紹介するコンテンツの公開も予定しています！

Open Storage! #02



左から、①田能村竹田筆「山水図屏風」19世紀 ②屏風の調査の様子。2019年7月、開館中のアート・センターの展示室を借用して行いました。展示室に涼を求めた？通りすがりのスタッフが集まって、意見を交換しています。

KeMCoは、文化財を基点に、様々な専門家の知識を集積し、発信することを目指しており、作品の状態調査も各所のご協力を得ながら進めています。田能村竹田筆「山水図屏風」については、二人の専門家のご協力を得ました。文人画をご専門にされている出光佐知子先生には、実際に作品を前にしてご意見をいただき、基準印と比較し、文政末期、竹田が50代の頃に描いた作品であることを確認しました。また漢詩については、斯道文庫の堀川貴司先生のご協力をいただき、秋の暮れ、まだ日が明ける前、書齋で一人静かな時間を楽しむ文人の心の機微が詠まれていることが分かりました。文人が住む屋敷や庵が描かれた山水図ですが、漢詩の内容から、視覚的な情報、例えば、金地は朝焼けを、褐色の施された葉は、秋の紅葉であると了解されます。詩と絵が調和し、より深い世界が創出される、理想的な文人画とはこのような作品を指すのでしょうか。今後、展示や教育に活用したい作品の一つです。

松谷美美（KeMCo専任講師）

空き地

KeMCo副機構長 渡部 葉子

どうやって授業をやっていくのか、展示した展覧会は公開できない・・・これまでに経験したことのない状況に戸惑いながら始まった新学期。気がつけば6月を迎えました。その間、思わぬ発見があったり、障害があったり・・・このコラムは「空き地」と名付けられています。それはKeMCoが「空き地」を標榜しているからです。厳格なルールや境界が存在するのではなく、ゆるやかなルールとメンバースhipによって形成される、創造的な場というイメージです。言ってみれば「なんとなく居て良い場所」でしょうか。子供の頃には結構あちこちに空き地があり、入り込んで、野球をしたり、かくれんぼをしたりしました。道路もそこで遊んで良い場所でした。でも、段々と公園に整備され、隠れたり発見したりする面白さがなくなった様に思います。今、デジタルな空間で授業やミーティングを展開する日々ですが、リアル空間より、合目的に設計されている感じがするデジタル空間では、どことない窮屈さが漂います。余白のなさと言いますか。デジタルな空間にも、やはり「空き地」みたいところが欲しい気がしています。デジタルとフィジカルの融合を掲げているKeMCoですが、デジタル空間にも「空き地」を提案できたら魅力的だと思っています。

お知らせ

KeMCo事務室の開室時間

学内施設の段階的な使用開始に伴い、6月8日（月）～当分の間、水曜日、木曜日に開室します。

> 詳細はこちら

KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。いただきましたご意見は匿名でご紹介させていただく場合がございます。紹介をご希望でない場合はその旨をお書き添え下さい。

> ご意見・ご感想はこちら

次回のKeMCo Voiceは2020年8月に配信予定です。過去のニュースメールはこちら

